

Photo

出雲市平田地域の河川に生息する水生昆虫 (9) ハバビロドロムシ

林 成 多

ホシザキグリーン財団, 〒691-0076 島根県出雲市園町沖の島 1659-5

ハバビロドロムシ *Dryopomorphus extraneus* Hinton は、体長 3.8–4.6 mm ほどのヒメドロムシ科に属する水生甲虫である (佐藤, 1985; Yoshitomi and Satô, 2005)。日本固有種とされ、本州、四国、九州に分布する。森林に囲まれた溪流に生息し、成虫・幼虫共に流木などの木質物を食べている。出雲市平田地域では平田船川の源流や唐川川水系で生息が確認されている (林ほか, 2008)。



写真 ハバビロドロムシの成虫

2006 年 2 月 24 日, 出雲市万田町の深山川で採集した個体を室内で撮影した。ハバビロドロムシの成虫は比較的大きな石の下で越冬していることが多い。

[文献] 林 成多・佐々木興・中野浩史・寺岡誠二・山口勝秀・越川敏樹 (2008) 出雲市平田地域の河川に生息する水生生物。ホシザキグリーン財団研究報告, (11)。印刷中。

佐藤正孝 (1985) ヒメドロムシ科。「原色日本甲虫図鑑 II」: 434–440, pl. 79, 80. 保育社, 大阪。

Yoshitomi, H. and M. Satô (2005) A revision of the Japanese species of the genus *Dryopomorphus* (Coleoptera, Elmidae). *Elytra, Tokyo*, **33**(2): 455–473.